



こ だ い ら

市議会だより



令和元年(2019年)7月28日 NO.240 発行/小平市議会 編集/広聴広報特別委員会
〒187-8701 東京都小平市小川町二丁目1333番地 TEL 042 (346) 9566
小平市議会ホームページ <https://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/>
電子メール gikai@city.kodaira.lg.jp



小平の夏を彩る風物詩（小平ふるさと村、学園坂商店街）

4月の一般選挙後、初の臨時会を5月20日に開催し、議長・副議長を初めとした議会人事を決定しました。また、小平市監査委員の選任議案など2件の市長提出議案を同意、可決したほか1件の市長専決処分を承認しました。また、議員提出議案は、特別委員会の設置など4件を可決しました。

6月4日からは6月定例会を28日までの会期で開催し、令和元年度小平市一般会計補正予算（第1号）など10件の市長提出議案を可決しました。

また、6月5日、6日、7日には、27人の議員が市政全般について59件の一般質問を行いました。

5月臨時会・6月定例会

新しい議会がスタート

— 議会人事など決まる —

就任にあたって



副議長
津本 裕子



議長
磯山 亮

小平市監査委員に 小林 洋子 議員
議会選出の監査委員に、小林洋子議員を選任する議案について同意しました。

市民の皆様には、日ごろから市議会に対しご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
私たちは、去る5月20日に開催された臨時会において選任され、議長並びに副議長に就任いたしました。その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。議長、副議長として、公正かつ円滑な議会運営にしっかりと努めてまいりる所存ですので、よろしくお願い申し上げます。
さて、今日の市民の皆様を取り巻く環境は、少子高齢社会への対応を初め、災害対策、環境問題、地域経済の活性化など重要課題が山積しております。このような中で、市民の皆様安全・安心な暮らしを実現していくためには、二元代表制の一翼を担う市議会の役割がますます重要となっております。さまざまな課題に積極的に取り組み、市民生活の向上と福祉の充実を図ってまいりる所存でございます。
また、小平市議会では、常任委員会による執行機関への政策提言の実施など議会改革を推進してまいりました。今後も、市民の皆様多様な意見を的確に把握し、市政に反映していくために、より開かれた市議会を目指し改革に取り組んでまいります。
今後とも市民の皆様への負託に応えられるよう全力を尽くしてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつとさせていただきます。

新議員の紹介

五十音順に左から右へ記載してあります。

＜委員会名の略称＞

総務＝総務委員会、生文＝生活文教委員会、厚生＝厚生委員会、
環建＝環境建設委員会
広聴広報＝広聴広報特別委員会、
都市基盤＝都市基盤整備調査特別委員会、
公共施設＝公共施設マネジメント調査特別委員会
議連＝議会運営委員会
(◎＝委員長、○＝副委員長)

写 真

氏 名（年齢は発行日現在）
当選回数 会派名
常任委員会・特別委員会等
住 所 }（事）は事務所
電話番号

 あひかわ ひろし 虻川 浩 (58) ④ 市議会公明党 生文・広聴広報・議連 美園町2-3-15-103 ☎042-348-0483	 いそやま りょう 磯山 亮 (39) ③ 政和会 議長 花小金井南町1-18-39-305 ☎042-452-7631	 いとう ひさし 伊藤 央 (49) ② 一人会派の会 生文・公共施設 学園西町2-28-11-210 ☎042-307-9054	 おの こういち 小野 高一 (71) ③ 政和会 総務(◎)・公共施設 小川町2-1879-4 ☎042-343-8412	 かわさと ふみ 川里 富美 (40) ① フォーラム小平 厚生・広聴広報・公共施設 (事)花小金井4-33-7-203 ☎(事)050-3596-7611	 きせ えみこ きせ 恵美子 (57) ② 日本共産党小平市議団 環建(○)・議連 鈴木町2-229 ☎042-478-1133	 こばやし ようこ 小林 洋子 (46) ③ フォーラム小平 環建・都市基盤(○) 鈴木町1-248 ☎042-341-5749
 さとう えつこ さとう 悦子 (54) ② 生活者ネットワーク 環建・広聴広報(○)・都市基盤 (事)学園西町2-15-2CB-橋学園 ☎(事)042-342-4494	 さとう とおる 佐藤 徹 (60) ② 市議会公明党 総務・公共施設(○) 小川町1-800-36 ☎042-332-5883	 すずき 鈴木 だいち (36) ① 日本共産党小平市議団 厚生・広聴広報・都市基盤 上水本町4-7-9ヴェルドミール-橋502 ☎070-2166-6260	 すずき よういち 鈴木 洋一 (59) ① 政和会 環建・議連(○) (事)仲町165 ☎(事)042-343-3098	 たけい い 竹井 ようこ (53) ② フォーラム小平 総務・議連 (事)美園町1-1-15 ☎(事)042-207-1232	 つもと ゆうこ 津本 裕子 (58) ⑤ 市議会公明党 副議長・総務(○)・都市基盤 花小金井南町1-17-11-110 ☎042-464-1126	 なかえ みわ 中江 美和 (39) ② 一人会派の会 環建(◎)・公共施設 学園東町1-10-16-101 ☎042-315-7475
 はしもと こうじ 橋本 孝二 (51) ① 市議会公明党 厚生・広聴広報・公共施設 上水南町1-5-5 ☎042-326-6526	 はしもと ひさお 橋本 久雄 (68) ⑥ 一人会派の会 総務・議連 学園西町1-22-15サントピア並木1F ☎042-348-1127	 ひるま よういち 比留間 洋一 (62) ① 政和会 生文(○)・都市基盤 花小金井3-6-14 ☎042-461-3801	 ふくむろ ひでとし 福室 英俊 (29) ① 政和会 厚生・広聴広報・公共施設 (事)上水新町2-5-26 ☎(事)070-2163-2966	 ほそや ただし 細谷 正 (40) ③ 日本共産党小平市議団 総務・公共施設(◎) 小川西町5-37-6 ☎042-345-0818	 まつおか あつし 松岡 あつし (34) ② 政和会 総務・広聴広報・都市基盤(◎) 学園西町1-16-10-204 ☎042-343-7520	 みずぐち 水口 かずえ (57) ① まちづくり市民こだいら 生文・都市基盤 (事)学園東町2-4-11ハウス井上101 ☎(事)042-313-5108
 やすたけ ようへい 安竹 洋平 (41) ① 一人会派の会 厚生・広聴広報(○)・都市基盤 花小金井7-22-10-301 ☎042-497-5238	 やまうら まゆみ 山浦 まゆみ (44) ① 生活者ネットワーク 生文・公共施設 (事)学園西町2-15-2CB-橋学園 ☎(事)042-342-4494	 やまぎし まちこ 山岸 真知子 (60) ④ 市議会公明党 厚生(○)・都市基盤 たかの台19-7 ☎042-309-5355	 やまぎし とも子 山崎 とも子 (51) ② 生活者ネットワーク 生文(○)・議連 (事)学園西町2-15-2CB-橋学園 ☎(事)042-342-4494	 やま だ だいすけ 山田 大輔 (46) ① 政和会 生文・議連 学園東町496-54 ☎042-345-8862	 やし た まさゆき 幸田 昌之 (51) ③ 市議会公明党 環建・議連(○) 学園西町1-37-4 ☎042-347-7480	 よしもと ゆうすけ 吉本 ゆうすけ (36) ② フォーラム小平 生文(○)・都市基盤 小川西町5-32-17 ☎042-315-9337

常任委員会

◎＝委員長
○＝副委員長

市の事務に関する調査及び議案・請願等の審査を行います。小平市議会では条例により4つの常任委員会を設置しています。各委員会の定数及び所管は次のとおりです。

■総務委員会（7人）

市の基本計画、広報、財政、財産管理、個人情報保護、情報公開、契約、職員給与、戸籍・住民記録、市税、公金の出納、広聴、市民相談などに関する事項

◎小野 高一 ○津本 裕子
佐藤 徹 竹井ようこ
橋本 久雄 細谷 正
松岡あつし

■生活文教委員会（7人）

防災、防犯、男女共同参画、地域センター、産業振興、文化施策、スポーツ振興、学校教育、生涯学習、公民館、図書館などに関する事項

◎吉本ゆうすけ ○比留間洋一
虻川 浩 伊藤 央
水口かずえ 山浦まゆみ
山田 大輔

■厚生委員会（7人）

子育て支援、保育、生活支援、高齢者支援、介護保険、障害者支援、健康施策、国民健康保険などに関する事項

◎山岸真知子 ○山崎とも子
川里 富美 鈴木だいち
橋本 孝二 福室 英俊
安竹 洋平

■環境建設委員会（7人 欠員1人）

環境対策、ごみ・リサイクル、公園・用水、下水道、都市計画、公共交通、土地地区画整理、道路、交通対策などに関する事項

◎中江 美和 ○きせ恵美子
小林 洋子 さとう悦子
鈴木 洋一 幸田 昌之

特別委員会

◎＝委員長
○＝副委員長

常任委員会とは別に、特定事件を調査及び審査するための委員会です。各委員会の定数及び所管は次のとおりです。

■広聴広報特別委員会（8人）

①議会報告会の企画及び聴取した意見等の整理に関すること②議会報の編集及び発行方法に関すること③議会ホームページの充実に関すること④広聴及び広報活動の基本的事項の調査に関すること

◎さとう悦子 ○安竹 洋平
虻川 浩 川里 富美
鈴木だいち 橋本 孝二
福室 英俊 松岡あつし

■都市基盤整備調査特別委員会（10人）

①駅前再開発の基本的事項の調査に関すること②都市計画道路、鉄道の連続立体交差化の基本的事項の調査に関すること③都市計画公園整備の基本的事項の調査に関すること

◎松岡あつし ○小林 洋子
さとう悦子 鈴木だいち
津本 裕子 比留間洋一
水口かずえ 安竹 洋平
山岸真知子 吉本ゆうすけ

議会運営委員会（8人）

◎＝委員長 ○＝副委員長

議会運営に関する事項についての調査及び議案・請願等の審査を行います。

◎幸田 昌之 ○鈴木 洋一
虻川 浩 きせ恵美子
竹井ようこ 橋本 久雄
山崎とも子 山田 大輔

■公共施設マネジメント調査特別委員会（9人）

公共施設マネジメント推進計画の調査に関すること

◎細谷 正 ○佐藤 徹
伊藤 央 小野 高一
川里 富美 中江 美和
橋本 孝二 福室 英俊
山浦まゆみ

その他の議会人事

一部事務組合議会

昭和病院企業団議会
佐藤 徹 松岡あつし

湖南衛生組合議会
伊藤 央 吉本ゆうすけ

小平・村山・大和衛生組合議会
させ恵美子 津本 裕子
比留間洋一 山崎とも子

東京都十一市競輪事業組合・
東京都四市競艇事業組合議会
虻川 浩 小野 高一

東京たま広域資源循環組合議会
中江 美和

多摩六都科学館組合議会
鈴木だいち 竹井ようこ

協議会等理事及び委員

東京都三多摩地区消防運営協議会
磯山 亮

三多摩上下水及び道路建設促進協議会
磯山 亮

山浦まゆみ（第1委員会）
安竹 洋平（第2委員会）
福室 英俊（第3委員会）
三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

磯山 亮 竹井ようこ

多摩川流域下水道促進協議会
磯山 亮

野火止用水保全対策協議会
佐藤 徹 鈴木 洋一

細谷 正

東京河川改修促進連盟

今後の市議会の日程（予定）

開会時刻：原則として午前9時 場所：市役所7階
傍聴される方は、議会事務局へお越しください。

日程、開会時刻は変更や追加になる場合もありますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

8月4日（日）市民と議会の意見交換会（※1）

8月19日（月）総務委員会

8月20日（火）生活文教委員会（※2）
請願・陳情締め切り（午前中）

8月21日（水）厚生委員会（※2）

8月22日（木）環境建設委員会（※2）

8月29日（木）議会運営委員会（※3）

9月3日（火）9月定例会本会議（初日）

9月4日（水）9月定例会本会議（一般質問）

9月5日（木）9月定例会本会議（一般質問）

9月6日（金）9月定例会本会議（一般質問）

9月10日（火）総務委員会

9月11日（水）生活文教委員会

9月12日（木）厚生委員会

9月13日（金）環境建設委員会
請願・陳情締め切り（午前中）

9月17日（火）広聴広報特別委員会

9月18日（水）都市基盤整備調査特別委員会

9月19日（木）公共施設マネジメント調査特別委員会

9月25日（水）議会運営委員会（※3）

9月30日（月）9月定例会本会議（最終日）
広聴広報特別委員会（※3）

10月15日（火）決算特別委員会（一般会計）

10月16日（水）決算特別委員会（一般会計）

10月17日（木）決算特別委員会（一般会計）

10月18日（金）決算特別委員会（特別会計）

10月21日（月）広聴広報特別委員会

（※1）時間、場所等は8面をごらんください。
（※2）当日は現地視察を予定しており、委員会室での議案や請願などの審査または調査はありません。
（※3）開始時間については、議会事務局にお問い合わせください。

可決、同意または承認した
主な議案

令和元年度一般会計補正予算（第1号）

本補正予算は、当初予算編成後に新たに実施することとなった事業に関する経費等を計上するものです。
歳出の内容としては、総務費では、65歳以上の高齢者が居住する世帯に貸与する自動通話録音機を購入します。民生費では、未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金の支給事業を実施します。衛生費では、風疹の追加的対策を行います。土木費では、上水新町地域センター南側の保存樹林の一部を特別緑地保全地区として購入するため都市計画決定に必要な経費を計上します。消防費では、消防団第六分団の故障した可搬消防ポンプを購入します。教育費では、都の文化プログラム・学校連携事業の実施校に2校が指

介護保険法施行令等の改正に伴い改正するものです。
主な内容は、元年10月に予定されている消費税率引き上げに伴い、介護保険法施行令について、低所得者に対する介護保険料の軽減を強化する改正が行われたことを受け、介護保険条例についても保険料額を減額するとともに対象者を拡大するほか、所要の改正を行うものです。
また、介護保険法施行規則について、主任介護支援専門員更新研修に関する経過措置に係る文言の改正が行われたため、介護保険条例の一部を改正する条例について改正を行うものです。
施行期日は公布の日です。

5月臨時会

議案に対する各議員の賛否

会派名略称
（ ）内は各会派の議員数

政和：政和会（7） 公明：市議会公明党（6） フォ：フォーラム小平（4） 一人：一人会派の会（4） 共産：日本共産党小平市議団（3）
生ネ：生活者ネットワーク（3） 市民：まちづくり市民こだいら（1…無会派）

政和						公明						フォ				一人				共産			生ネ			市民	
小野 高一	松岡あつし	磯山 亮	鈴木 洋一	比留間洋一	福室 英俊	山田 大輔	津本 裕子	虻川 浩	山岸真知子	佐藤 徹	橋本 孝二	幸田 昌之	小林 洋子	竹井ようこ	川里 富美	吉本ゆうすけ	伊藤 央	中江 美和	橋本 久雄	安竹 洋平	細谷 正	させ恵美子	鈴木だいち	さとう悦子	山崎とも子	山浦まゆみ	水口かずえ
全会一致で議決した議案（※議長は表決に加わりません。）																											
区分		議案番号	件名										議決結果	議案番号	件名										議決結果		
議員提出議案		第1号	小平市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について										原案可決	第3号	都市基盤整備調査特別委員会の設置について										原案可決		
		第2号	広聴広報特別委員会の設置について										原案可決	第4号	公共施設マネジメント調査特別委員会の設置について										原案可決		
市長提出議案		第13号	専決処分（小平市国民健康保険条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて										承認	第15号	小平市税条例の一部を改正する条例										原案可決		
		第14号	小平市監査委員の選任につき同意を求めることについて										同意														

6月定例会

全会一致で議決した議案（※議長は表決に加わりません。）

区分	議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
市長提出議案	第16号	令和元年度小平市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	第21号	小平市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
	第17号	小平市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	第22号	小平市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決
	第18号	小平市税条例等の一部を改正する条例	原案可決	第23号	花小金井駅南及び花小金井駅東有料自転車駐車場ゲートシステムの買入れについて	原案可決
	第19号	小平市介護保険条例等の一部を改正する条例	原案可決	第24号	小平市立花小金井南中学校地域開放型体育館改築工事（建築工事）請負契約の締結について	原案可決
	第20号	小平市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	第25号	小平市立花小金井南中学校地域開放型体育館改築工事（電気設備工事）請負契約の締結について	原案可決

市政を問う 一般質問要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。
一般質問（要旨）につきましては、議員ごとにまとめたものを掲載しております。

これまでの会議録は、小平市議会ホームページで、閲覧・検索ができます。動画もご覧になれます。



令和元年度文化プログラム・学校連携事業／地域猫活動の支援
橋本孝二議員（市議会公明党）

令和元年度文化プログラム・学校連携事業の成果を普及すべき

質問 ①都指定の地域連携型指定校が花小金井小学校に決定された経緯とプログラムの内容は。

②指定校の具体的な取り組み成果を他校に普及等する方法は。

③都の助成事業以外で指定校等に市として助成していくのか。

教育長 ①同校から希望があり、推薦した結果、平成31年4月に決定された。地域に根差した人を講師に招き茶道教室など児童がさまざまな文化等に理解を深めるプログラムを予定している。

②ホームページの紹介などで、他校への情報提供を行っていく。



武蔵野美大バス停周辺の整備／小川西グラウンド人工芝生化
佐藤 徹議員（市議会公明党）

武蔵野美術大学バス停周辺の交通環境の整備を進めるべきだ

質問 ①バス停周辺の自転車駐車場の設置について見解は。

②小川町一丁目地域センター駐車場の開放や大学とバス事業者との連携で自転車駐車場設置を行い、バス停周辺の交通環境の整備を行うべきだが見解は。

市長 ①バス利用者は主に徒歩でバス停へ行くため自転車の著しい駐車需要が見込まれないことから現状整備する考えはない。

②施設利用者以外への開放は困難と認識している。バス停利用者に配慮した設置の要望は、周囲の状況を考慮しながら今後

機会を捉え事業者に伝えていく。

小川西グラウンドの人工芝生化の今後の計画を問う

質問 ①利用団体との意見交換を全体の設計前に十分に行うべきと考えるが今後の計画は。

②先進自治体の研究は施設全体の費用と効果を含めた総合的な視点から行うべきだが見解は。

市長 ①利用団体と意見交換を行いながら体育協会加盟団体等の要望を整理し、競技特性を加味した整備方法を検討していく。

②より快適なスポーツ環境の整備や効率的なグラウンド管理ができるよう情報収集に努め費用と効果を含めて検討していく。



交通安全対策を進めよう／家庭ごみ有料化、戸別収集の課題
幸田昌之議員（市議会公明党）

市民を守るための交通安全対策を進めよう

質問 ①全保育園の移動コースの交通安全点検が必要では。

②この3年間で運転免許証を自主返納した高齢者ドライバー数と返納を促すための対策は。

市長 ①保育施設からの情報をもとに散歩経路や周辺の危険箇所を把握し、交通管理者等と連携しながら対応を検討していく。

②小平警察署からは市民に限らないが毎年300人を超える人が返納したと聞いている。これまでも市報等で自主返納の啓発をしてきたが今後も関係団体と連携し制度の普及等に努めていく。



青梅街道周辺及び保育園の園外活動等の交通安全対策について
小野高一議員（政和会）

青梅街道周辺及び保育園の園外活動等の交通安全対策について

質問 ①青梅街道駅南側踏切の歩道部分拡張による交通危険箇所の解消は。

②新小平駅南側山王通り交差点西側への横断歩道設置は。

③小川町一丁目西武国分寺線西側の青梅街道と小川駅通り交差点への信号機の設置は。

④保育園児等の園外活動及び移動時の交通安全対策は。

市長 ①都では、引き続き、鉄道事業者に駅舎の建てかえの機会を捉え、必要な場所を確保し遮断機を移設するなどの協力を求め、踏切道の拡幅に努めていく。

くとのことである。

②警察署からは、設置場所の状況や形状を勘案して設置しており、この交差点内の北側には駐車場の出入り口があるため設置が困難と聞いている。

③警察署からは、踏切から直近にあり設置した場合、信号の変わり目に無理に渡る車両がふえるなど交通安全上困難であり、設置予定はないと聞いている。

④現在、警視庁からの協力依頼を受け、市内保育施設に対し、散歩の経路及び経路上や施設の周辺の危険箇所に関する情報提供を要請している。その結果を踏まえ、交通管理者等と連携を図りながら対応を検討していく。



新小平駅南側の青梅街道と山王通りの交差点西側部分



国際人になるために立派な日本人になろう
伊藤 央議員（二人会派の会）

国際人になるために立派な日本人になろう

質問 ①改元に当たり婚姻届を提出する人に特別なサービスを実施したり、庁舎に記帳所を設けるなどした自治体も多いが、小平市で実施したことは。

②小・中学生に対し新元号や元号そのものの意義について理解を深める取り組みはあったか。

③小学校では何年生で国歌について指導しているか。

④改元を機に天皇や皇室に興味を持った児童・生徒も少なくないが、天皇や皇室への理解を深める授業を行ったか。

市長 ①夜間休日受付窓口で警

備員の増員、婚姻の届け出にきた人の記念にウエルカムボードや令和を表示した手持ちボード等を用意するなどした。

教育長 ②校長講話、学校便り等を通して全校で行っている。

③学習指導要領に基づき全学年で歌えるよう指導等している。

④国の通知に基づき祝意を表する意義について指導している。今後も日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と国事に関する行為について理解を深める指導を行うよう指導する。

【掲載分以外の質問項目】
○家庭ごみ有料化、戸別収集実施への市民の反応と市の対応について



家庭ごみ有料化、戸別収集／保育園の園外活動の安全対策
きせ恵美子議員（日本共産党小平市議団）

家庭ごみ有料化、戸別収集について市民の声を生かすために

質問 ①市民からの問い合わせの内容は。

②燃やすごみ、燃やさないごみの料金設定についての見解は。

市長 ①分別に関する問い合わせが最も多い。また、戸別収集の排出場所、不法投棄、集積所跡地等の問い合わせが多くあり、内容は多岐にわたっている。

②指定収集袋の手数料設定は、減量効果が得られること、市民が受容できる額であること、近隣市の手数料と均衡が図られていることを考慮して設定しており、妥当なものとして認識している。

路管理者と対応を検討していく。

保育園の園外活動の安全対策について

質問 ①園外活動実施の実態は。

②道路管理者や警察と危険箇所、合同点検を行ってはどうか。

市長 ①多くの施設は、週に1回から3回程度公園等へ散歩に行っており、遠足等についても年に1回から3回程度実施しているという。

②現在、警視庁からの依頼を受け、保育施設に対し、散歩で使用する経路及び散歩の経路上や施設周辺の危険箇所に関する情報提供を要請しており、その結果を踏まえ交通管理者及び道路管理者と対応を検討していく。



小平市消防団員定数の増員
及び訓練場所の確保を

鈴木洋一議員（政和会）

小平市消防団員定数の増員
及び訓練場所の確保を

質問 ①団員定数の人口に対する割合は少ないと思うが見解は。
②女性団員の採用については。
③大震災に備えて、機能別消防団員の採用は検討しているか。
④消防団の訓練は、土の公園や市役所駐車場等で行っている。アスファルトでホースを伸ばせる場所の確保を望むが、見解は。
市長 ①定数を150人とした経緯は、9個分団全てに消防ポンプ車が整備されたことなどから、定員を1分団16人とし、それに本部要員等を加えたものである。近年、団員の確保が、より困難



子育て支援の地域間格差を
なくそう／移動支援を利用しやすく

津本裕子議員（市議会公明党）

子育て支援の
地域間格差をなくそう

質問 ①（仮称）第二期子ども・子育て支援事業計画策定の際、第一期からの見直しでは、地域の量の見込みを加味すべき事業を、どのように捉えるのか。
②子ども広場・子育てふれあい広場は、小学校区に1か所は必要と考えるが見解は。
市長 ①内閣府が提示した考え方に基づき、平成30年度実施の子ども・子育て支援に関する二



多世代交流の場の設置／
オリンピック基金の事業計画を示せ

中江美和議員（二人会派の会）

多世代交流の場の設置／
オリンピック基金の事業計画を示せ

質問 ①多世代交流の場の現状での取り組みと課題は。
②中央公民館周辺エリアの公共施設マネジメントを進める中で、交流の場を整備できないか。
市長 ①たいよう福祉センター等で障害者と子どもや高齢者を含む市民との交流の場づくりなどを行っている。課題は地域のさまざまな活動やボランティア活動等における新たな担い手の確保、育成が困難と捉えている。
②新たに整備する施設については、多世代交流の場としても活用できるものと考えている。



小川駅周辺等のまちづくり／
人とペットの災害対策

吉本ゆうすけ議員（フォーラム小平）

小川駅周辺等のまちづくり／
人とペットの災害対策

質問 ①小川駅西口の再開発について近隣住民等に進捗状況の説明をどのように行ってきたか。
②小川西町三丁目地区のまちづくり地域懇談会について、住民の理解、参加の拡大方法は。
市長 ①都市計画決定に至る過程で、まちづくりルール意見交換会やパネル展示等を実施している。都市計画決定後も、小川駅の東西自由通路でポスター掲示等を行い周知に努めている。
②懇談会の開催とまちづくりニュース発行で、開催状況等の周知と啓発を図るなどして、よ



特養ホーム待機者解消／子どもの
貧困対策と学校給食無償化を

鈴木だいち議員（日本共産党小平市議団）

小平市における特別養護老人ホームの待機者解消について

質問 ①直近の待機者数は。
②現在建設中の特養ホームの数と、それにより待機者をどれだけ解消できるか。
③特養ホームに要介護3未満で入所した人数は。
市長 ①平成30年6月末で34人。
②元年7月に小川町一丁目1施設が開設されるほか2か所で建設工事が、もう1か所で都との補助協議の準備が進められている。7年度末までに約300人が整備される予定である。
③平成30年度の入所者は7人である。



国保税の均等割減で安心を／
公契約条例制定の自治体に学ぶ

細谷 正議員（日本共産党小平市議団）

国保税の均等割減で安心を／
公契約条例制定の自治体に学ぶ

質問 ①宮古市が子ども1人目から18歳以下の子どもの均等割を減免したことへの認識は。
②消費税10%への増税による給食費値上げの可能性は。
③食料費の高騰により給食の質の低下が懸念されるが、高騰を補助する考えはあるか。
教育長 ①年間でおおむね5億7千万円である。
②値上げは実施しない。
③まずは献立や食材購入の工夫の中で対応を図っていく。給食費は食材等の価格上昇を受け定期的に改定しており、今後も必要に応じ改定を検討していく。



建設キャリアアップシステム／
花小金井駅南エリアの交通対策

小林洋子議員（フォーラム小平）

建設キャリアアップ
システムへの対応を

質問 システムの普及状況をどのように捉え認識しているか。
市長 技能者の資格、現場の就業履歴等を業界横断的に登録、蓄積する仕組みで、システム活用により技能者が能力や経験に応じた処遇を受けられる環境を整備し、将来にわたって建設業の担い手を確保することを目的に本年4月から運用を開始している。今後、システムが普及していくことにより技能者の処遇改善、個々の能力の研さん及び事業者の現場管理の効率化が図られていくものと認識している。

花小金井駅南エリアの
交通対策について

質問 ①狭山・境緑道と東たかの道との交差点は、通学中の児童の安全確保が必要だが対策は。
②南口エリアに自転車駐車場が少ないが対策は。
教育長 ①関係者で点検を行い、車どめの位置を調整するよう都に要望し対応してもらう等した。
市長 ②全体の収容数はおおむね充足している。効果的な市営自転車駐車場運営に努めながら民営自転車駐車場の整備を促す。



◀小川駅西口の再開発に関するポスター（小川駅東西自由通路）

▶小川駅西口の再開発に関するパネル展示（小川西町公民館）



都市計画道路3・4・19号線等／
循環型社会へごみ減量等推進

蛇川 浩議員（市議会公明党）

都市計画道路3・4・19号線と西武線立体交差化等の展望は

質問 ①都市計画道路3・4・19号線について、市施行区間の土地買収の今後の方針は。

②小平第1号踏切を立体化対象として踏切対策基本方針に加えるべきだが、交差する都道227号線拡幅整備を含め、見解は。

市長 ①計画的取得を目指すのが所有者の突発的買い取り要望等に対応できるよう、必要に応じて土地開発公社も活用しながら、着実な事業推進に努めていく。

②道路管理者の都や鉄道事業者等が安全対策を行い改善に努めている。拡幅計画等はないが、

道路管理者の動向等に注視し効果的な踏切対策を要望していく。

循環型社会へごみ減量、使用済み
小型家電回収等を進めよう

質問 ①使用済み小型家電回収ボックスの現状と今後の増設は。

②生ごみの堆肥化等をより推進するため、回収拠点への持ち込み受け入れを実施すべきでは。

市長 ①市内10か所に設置するほか環境フェスティバル等イベントでも回収している。今後は鈴木町周辺の設置を進めていく。

②実施は考えていないが、今後も食物資源循環事業での堆肥化等、現状の取り組みを一層周知しさらなる回収を進めていく。



長期総合計画／中央公民館等の
更新／自殺対策強化と遺族支援

水口かずえ議員（まちづくり市民こだいら）

小平市第四次長期総合計画の
策定により多くの市民の意見を

質問 ①長期総合計画基本構想審議会の市民公募委員の割合を5割にできないか。

②市民公募委員の選考審査会の公開等が必要では。

市長 ①さまざまな関係機関との連携が必要のため4割の予定。②応募者心理に影響がある可能性があり慎重な対応が必要。

中央公民館等の更新にはなかまち
テラスの経験を生かすべき

質問 ①中央公民館などの更新等はいつどこで誰が決めたのか。②建てかえ時の設計者の選定



放課後子ども教室の充実／中学校
部活動の市立グラウンド使用

川里富美議員（フォーラム小平）

小学校放課後子ども教室の
充実に ついて

質問 ①コーディネーターはどのように選ばれ任命されるのか。

②小学校区ごとに実施回数等が異なると受けられる福祉が違うが、市はどう認識しているか。

教育長 ①学校等への理解があり、関係機関との連絡など総合的な調整役となることが求められるため、学校から推薦された信頼できる人材に依頼している。

②一律の内容ではなく地域のニーズに応じ地域の人自身が担い手となる取り組みである。よい取り組みなどは機会を捉え情報共有を図り充実に努めていく。

市立中学校部活動の市立
グラウンド使用について

質問 ①無料で使用しているのとはどんな場合か。

②市民が使用していない時間に、無料で部活動に貸せないか。

市長 ①体育施設条例施行規則で、官公署や体育協会等が主催する市民等を対象にした大会等の活動は、事前の使用料の免除申請を経て市長が承認した場合に免除すると規定している。

②利用者が限定されている部活動の練習等には免除規定がない。なお、学校施設の大規模改修工事期間中に体育の授業のため有料で利用した事例はある。



生け垣の推進と管理について／
小平のエネルギ―施策について

さとう悦子議員（生活者ネットワーク）

良好な住環境のための生け垣の
設置と管理について

質問 ①生け垣の繁茂に関する苦情の内容と件数は。

②所有者による管理のためにハンドブックを作成しては。

③伐採した樹木や剪定枝を燃料として活用できないか。

市長 ①樹木が通行上支障となり剪定等の依頼をしてほしい旨の相談が年に20件から30件ある。

②管理方法の多様化により作成は困難である。生垣造成補助制度の案内を参考にしてほしい。

③東日本大震災以降、国の通知を踏まえ堆肥化しており燃料活用は考えていない。



放射線副読本／会計年度任用職員
制度等／再生可能エネルギー

橋本久雄議員（二人会派の会）

原発事故を過小評価する放射線
副読本を放射線教育に使うな

質問 ①小・中学校への配布や教育の状況は。

②副読本は原発事故の被害や被災者の現状を正確に伝えていないという認識はあるか。

教育長 ①国から直接配布されており災害に伴う人権問題を考える際の指導の一助としている。②有識者等から意見を聴取するなどして改訂されたもので、一定の現状を伝える内容になっていると認識している。

会計年度任用職員制度への移行
や学童クラブの課題について

市役所本庁舎は再生可能エネルギー
100％にできないか

質問 ①実施する場合の課題は。

②利用割合の目標設定は。市長 ①電気料金が高くなる。②現時点では考えていない。

花小金井武道館の一連の市の対応を
通じ市民協働の姿勢を問う

質問 ①今後の武道館の利用者への対応策は。

②利用者の声、市への要望で把握している主なものは。

③地域のコミュニティづくりという観点における武道館廃止に伴う影響は。

市長 ①花小金井南中学校地域開放型体育館へ円滑に移行し、活動が継続できるよう努める。

②武道館をできるだけ長く継続利用させてほしいとの要望及び弓道場利用者の活動の場の確保の要望を把握している。

③一部の利用者にとっては体



快適に楽しめる公園整備／
親に疾病がある場合の子どものケア

山浦まゆみ議員（生活者ネットワーク）

利用者が常に快適に楽しめる
公園整備のあり方とは

質問 ①修理・交換で使用できない遊具の今後の整備予定と公園利用者への情報提供の方法は。

②問題が起こる前に計画的に修繕や更新を行うための方法は。

市長 ①天神地域センター公園等4公園の遊具は修繕発注済み。東部公園の遊具は破損部を閉鎖。みよし公園と花5第3公園の遊具は撤去し、新遊具設置を検討している。当該遊具のある公園で今後の整備の掲示をしている。

②市で整備する公園は国の指針に基づき点検等を実施している。今後、公園の管理計画を策

親に疾病がある子どものケアに
どこまで対応できているのか

質問 子どもの進学に当たり、家庭状況等を学校で情報共有する機会はあるか。子どもや家族全体への継続的目配りは可能か。

市長 児童が要保護または要支援児童に該当する場合、要保護児童対策地域協議会を通じて学校など関係機関と情報共有し、連携しながら支援を図っている。教育長 進学前に中学校教員が小学校訪問し情報共有等している。スクールソーシャルワーカー配置で直接的支援を小・中学校を見通し継続的に行っていく。



破損部を閉鎖した東部公園の遊具





小川駅西口地域のまちづくり／
交通不便地域の課題解決

山岸真知子議員（市議会公明党）

小川駅西口地域のこれからのまちづくりについて

質問 ①小川駅西口地区市街地再開発事業の現在までの進捗状況と今後のスケジュールは。

②工事期間中の安全対策の取り組みと周辺地域への周知は。また、代替自転車駐車場対応は。

市長 ①準備組合では組合設立に向けた権利者の同意取得に取り組んでいる。順調に進んだ場合は元年度中に組合設立、2年度中に工事着工の予定である。

②今後設立される予定の組合とともに十分な対策と丁寧な情報提供に努めていく。また、代替自転車駐車場は、土地利用状

況を踏まえ適切に対応していく。

交通不便地域の課題解決に向けて

質問 ①公共交通網の総合的な見直しに取り組むべきでは。

②南西部地域（B地域）のコミュニティタクシー実証実験運行の試行運行への移行条件は。

市長 ①南西部地域の交通体系が整備された段階で総合的に見直しを図る必要がある。市民の声を広く聞くなど、地域に求められる公共交通を目指していく。

②1日の目標乗車人数は70人程度だが、移行には柔軟な判断が必要であり、地域一体での取り組みも不可欠と考えている。



家庭ごみ有料化等の取り組み状況／
在宅医療と介護の充実

山崎とも子議員（生活者ネットワーク）

家庭ごみ有料化、戸別収集の取り組み状況について

質問 ①指定収集袋を買いに行けない高齢者や障害者への対応策は。

②ゼロ・ウェイストに取り組む事業者を市独自の基準で認証する制度を創設できないか。

市長 ①介護保険サービスや障害福祉サービスでそれぞれ対応している。一部取扱店では指定収集袋の配達サービスを実施している。

②市としてもリデュースをこみ減量のための重要課題と捉えており、さらなるごみ減量に向けて食品ロスに取り組む事業者



市議選の投票率向上／ホームページで
市民参加・協働の推進を

安竹洋平議員（二人会派の会）

市議会議員選挙の投票率向上に向けて

質問 ①郵便での不在者投票に係る要介護状態区分等の拡大は。

②期日前投票拡充は告示日直後の選挙広報配布等が前提では。

③市長が議員を推薦する場面があったが二元代表制の中で政治の透明性が損なわれるのでは。

選挙管理委員会事務局長 ①国の有識者研究会の提言は改正に向け国会審議されていないよう

である。改正内容は選挙に参加しやすい環境が整うものと認識。②両者は切り離して考えることが適当と考えている。



保育無償化／ごみ減量の目標等
可視化／オリパラホストタウン

竹井ようこ議員（フォーラム小平）

幼児教育、保育の無償化について

質問 ①無償化による保育ニーズの高まりの見込みは。

②副食費を実費徴収すると多子世帯が負担増となるおそれがあるが給食費無償化への考えは。

③指導監督基準を満たさない認可外保育施設等も5年間は無償だが利用者を把握しているか。

市長 ①二丁の飛躍的増加はないが幼稚園も含めた二丁の増加に影響が出ると推測する。

②国の考え方を基本に、他市の動向等を勘案し検討していく。③詳細は把握していないが、今後利用者の把握に努めていく。



小平市における
文化芸術振興について

山田大輔議員（政和会）

小平市における文化芸術振興について

質問 ①市における文化芸術のあり方についての見解は。

②総予算に対して、過去5年間の文化予算の割合は。

③東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、2013年以降の市の文化面での対応と成果は。

市長 ①文化芸術は人々に感動や生きる喜びをもたらし、人生を豊かにするものであると同時に、社会全体を活性化する上で大きな力となることから、市民生活で日常的に身近に触れる機

会の提供が大切と認識している。②人件費を除く文化スポーツ

課における文化芸術に係る予算の一般会計に占める割合は、平成27年度が1・1％、平成28年度が1・3％、平成29年度が1・0％、平成30年度が0・9％、令和元年度が1・0％である。

③文化プログラム認証制度を活用した公認マーク使用による事業広報や小平市国際交流協会等と連携した取り組みを行いながら文化芸術の機運醸成に努めている。また、市内回遊型イベント食・農・文化めぐりん小平で市内文化施設等をめぐり東京2020大会を市全体で盛り上げていく意識を醸成するとともに、さまざまな主体が関わりながら多彩な文化の魅力を発信している。



B地域のコミュニティタクシー
の現状を問う

福室英俊議員（政和会）

B地域のコミュニティタクシーの現状を問う

質問 ①鷹の台駅西側ルートの実証実験で浮かんだ課題は。

②今後の鷹の台駅西側ルートの再実証実験の予定は。

③上水本町・一橋ルートの設定に当たり、取り入れた住民要望と反映されなかった要望は。

④上水本町・一橋ルートの実証実験が元年8月30日に終了するが、その後のロードマップは。

市長 ①乗車人数が当初の目標より低かったことから、運行ルート等の検討や周知方法の工夫などが課題であると捉えている。②現時点では特に決まってい



市内見守りカメラの設置状況／
小平第五小学校の給食食材納入

比留間洋一議員（政和会）

市内の見守りカメラの設置状況について

質問 ①公民館ごとの設置数は。

②設置されている市立公園の数は。

③市立公園での設置の基準は。

教育長 ①中央公民館に1台、小川西町公民館を含む西部市民センターに2台、仲町公民館を含むなかまちテラスに11台の防犯カメラが設置されている。

市長 ②通学路の防犯カメラは3公園に設置されている。また、中央公園の鷹の台駅への連絡通路にある2基のエレベーター内とエレベーターをつなぐ地下通路に計4台の防犯カメラがある。

③現在設定していない。

小平第五小学校の給食食材納入について

質問 ①納入に関して危険な状況が見られるが、見解と対策は。

②平成31年3月以降、西側東部公園内通路から納入できなくなったことへの今後の対応策は。

教育長 ①全て東側正門から納入していると認識している。東側正門前道路はスクールゾーンであるため通行許可証を発行し、歩行者に注意して徐行するなど安全運転をお願いしている。

②現在の通学時間帯の状況を踏まえた上で、児童の安全確保を優先した対応を検討していく。

用語の解説

※1 量の見込みとは 計画期間の各年度において、施設や事業を利用すると想定される人数や件数のこと。

※2 繰出金とは 一般会計と特別会計、または特別会計相互間等において支出される費用のこと。

※3 ゼロ・ウェイストとは 無駄や浪費、ごみをなくすこと。出てきた廃棄物をどう処理するかではなく、そもそ

とは こだいら21世紀構想、小平市第三次長期総合計画基本構想において、目標としている5つの将来都市像の1つ。都市として進化する魅力あふれるまちを目指すとしている。

市議会を傍聴
してみませんか

本会議や委員会は定員の範囲内で傍聴できます。ご希望の方

は市役所7階の議会事務局にお越しください。会議当日の午前8時30分から受け付けをしています。所定の手続をしていただいた後、傍聴券をお渡しします。

会派の構成

会派は、政策を中心とした理念を共有する議員で構成されています。小平市議会では、議会基本条例第4条で議会活動を行うため、会派を結成することができると定められています。2人以上の議員をもって会派を構成することができます。○＝幹事長

政和会（7人）

○小野 高一 磯山 亮 鈴木 洋一
比留間洋一 福室 英俊 松岡あつし
山田 大輔

フォーラム小平（4人）

○小林 洋子 川里 富美 竹井ようこ
吉本ゆうすけ

日本共産党小平市議団（3人）

○細谷 正 きせ恵美子 鈴木だいち

《無会派》

まちづくり市民こだいら（1人）

水口かずえ

市議会公明党（6人）

○津本 裕子 虻川 浩 佐藤 徹
橋本 孝二 山岸真知子 幸田 昌之

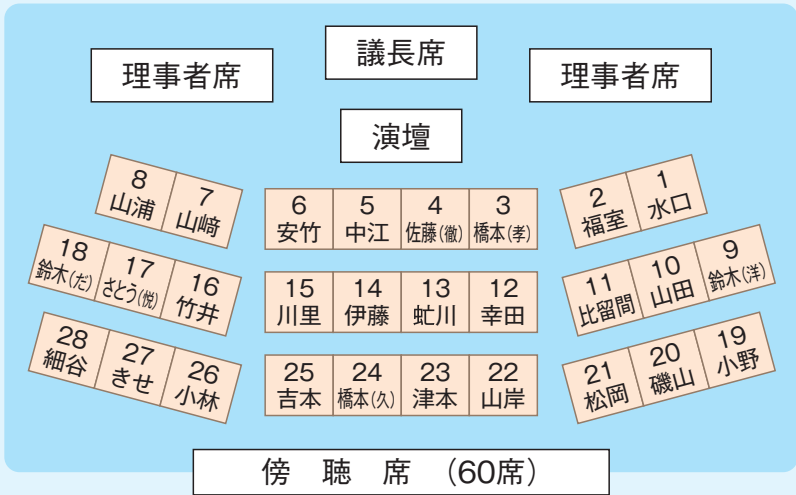
一人会派の会（4人）

○伊藤 央 中江 美和 橋本 久雄
安竹 洋平

生活者ネットワーク（3人）

○さとう悦子 山浦まゆみ 山崎とも子

議場議席図



議会日誌

4月24日～7月16日

本会議、委員会、諸会議など



4 月

24日 世話人会議

5 月

7日 幹事長会議
8日 初顔合わせ会
10日 幹事長会議
13日 新議員研修会（15日まで）
16日 幹事長会議
20日 5月臨時会
21日 狛江市議会議員視察来庁（公共交通「コミュニティタクシー」について）
24日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会
27日 幹事長会議
29日 小平・村山・大和衛生組合議会臨時会
30日 議会運営委員会
東京都三多摩地区消防運営協議会通常総会

6 月

4日 6月定例会初日

4日 正副委員長協議会
5日 6月定例会2日目（一般質問）
6日 6月定例会3日目（一般質問）
7日 6月定例会4日目（一般質問）
11日 総務委員会
12日 生活文教委員会
13日 厚生委員会
14日 環境建設委員会
18日 広聴広報特別委員会
19日 都市基盤整備調査特別委員会
20日 公共施設マネジメント調査特別委員会
24日 幹事長会議
25日 議会運営委員会
28日 6月定例会最終日
広聴広報特別委員会

7 月

2日 小平・村山・大和衛生組合議会行政視察（山梨県笛吹市、長野県長野市 3日まで）
16日 広聴広報特別委員会

議員の寄附行為は禁止されています

政治家が、選挙区内の人や団体にあいさつ状（答礼のための自筆によるものは除く）を出したり、お金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。受け取った人も罰せられます。

また、有権者が政治家に対し寄附を求めることも禁止されています。

具体例は次のとおりです。

○お中元やお歳暮

○お祭りへの寄附や差し入れ

○秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典

○病氣見舞い

市民の皆様のご理解と協力をお願いします。

小平市非核都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。しかし、核軍備拡大競争及び通常兵器の軍備拡大競争は一段と激化し、世界各地で武力紛争が絶え間なく続き核戦争の脅威が迫っている。

我が国は、世界唯一の核被爆国であることにかんがみ、小平市議会は、すべての国の核兵器に反対し非核三原則を堅持し、人類永遠の平和のため努力することを決意し非核都市を宣言する。

昭和58年3月3日
小平市議会

※この宣言は、昭和58年3月定例会において議員から提案され全会一致で可決されたものです。

市議会ホームページ



小平市議会のページには、さまざまな機能があります。ぜひご活用ください。

議会中継

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。録画映像は会議日の3日後から配信を開始し、次の定例会の前日まで、ご覧いただけます。

会議録検索システム

本会議や委員会での発言は会議録に記録されます。当システムでは、キーワードなどから会議録を検索することができます。

市議会だよりデジタル版

年4回発行している市議会だよりをデジタルブック形式で読むことができます。

音声市議会だより



5月、8月、11月、2月の年4回、目の不自由な方に音声による市議会だより（カセット版またはデジ版）を発行しています。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

TEL 042 (346) 9566
FAX 042 (346) 9567

議場見学

《小学3年生》



○5月31日 十三小55人
○6月11日 十二小92人
○6月12日 九小75人
○6月13日 十一小124人
○6月18日 八小88人
○6月14日 五小118人
○6月14日 花小金井小94人
○6月18日 六小95人
○6月20日 学園東小62人
○6月20日 十小112人
○6月21日 三小107人
○6月21日 一小76人
○6月25日 鈴木小44人
○6月25日 四小75人
○7月1日 十五小79人
○7月1日 二小98人
○7月5日 七小109人

あとかき



改選に伴い、本号からは新しい広聴広報特別委員会のメンバーのもと、より親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。

お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-18701 小平市小川町二丁目

TEL 042 (346) 9566
FAX 042 (346) 9567